



本日で1学期が終了となりました。保護者の皆様には、本校教育活動に深い御理解と御協力いただき、ありがとうございました。

終業式の校長の話では、まず、1学期を振り返って校長としてうれしく感じたことを、5つ話しました。

- 1つ目：1年生が、毎日の学習や生活によく頑張り、大いに成長したこと。
- 2つ目：あいさつを明るく笑顔で、相手の目を見てできていること。
- 3つ目：授業では、友だちとの学び合いを大切に、意欲的に取り組んでいること。
- 4つ目：6年生が最高学年として、立派に下級生をリードしていること。
- 5つ目：交通事故や大きなけががなく、安全に学校生活を送ることができたこと。

校長としまして、子供たちは1年間のスタートである基礎固めの1学期を充実したものにすることができたと考えております。

そして、明日から始まる夏休みを有意義に過ごし、2学期には、また一段と成長した皆さんと会えることを楽しみにしていることを話しました。「自分にとって有意義な夏休みとは?」「家族にとって有意義な夏休みとは?」といったことなのを問いかけました。子供たちは自立に向けて一步一步成長していきます。子供の自立を促すためには、「子を一人の人間として尊重すること」「子の話をしっかりと聴くこと」「子が自分で決める機会をもたせること」が、大切とされています。来週25日(月)からは個人面談があります。お子様によりよい成長に向けた話し合いをさせていただき、今後の学校生活に役立てていきたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

授業参観・PTA教育講演会・学年懇談会6/24(金)

この日は、新型コロナウイルス感染症に対する県内の警戒度レベルが5か月ぶりに2から1へ引き下げられるとの報道がありました。感染状況を見ながら徐々に教育活動の幅を広げてきましたが、1時間を通しての授業参観は丸2年ぶりとなりました。保護者の皆様には、感染対策に御配慮いただきながらも子供たちの様子を参観いただき、ありがとうございました。

授業参観後のPTA教育講演会では、「ネット時代の歩き方」と題して、講師の伊藤先生からネットを利用する上での注意点等について、具体的なお話を聞くことができました。ぜひ、御家庭でネット利用上のルールを作るなど、安全に利用していただければと思います。

学年懇談会では、短い時間ではありましたが、担任から直接お話をさせていただく機会を設けさせていただきました。夏休みの個人面談ではお世話になります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



授業参観(1年生)



学年懇談会(5年生)



教育講演会「ネット時代の歩き方」講師 伊藤 理恵 氏



第38回全国小学校陸上競技交流大会栃木県予選会 6/26(日)

県総合運動公園第2陸上競技場において、県大会が開催されました。本校からは、5月18日に行われた芳賀地区大会を勝ち抜いた7名の選手が出場しました。100mで2名が入賞、リレーにおいてもチームとしての記録を更新するなど、もてる力を十分に発揮しました。

○成績

6年	100mの部	第4位	12秒97	〇〇	〇〇
5年	100mの部	第5位	14秒22	〇〇	〇〇
男女混合	4×100mR		57秒50	(自己新記録) 予選敗退	



交通安全教室 6/28 (火)

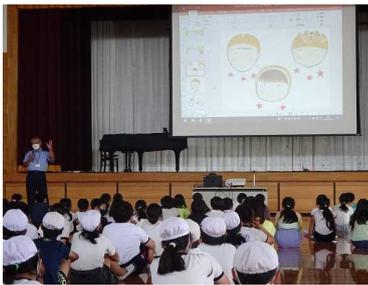
この日は大変暑い日となりましたが、歩行訓練のコースを変更したり、日傘を使用したり、また、待ち時間は児童を校舎内に待機させるなどの熱中症対策を講じた上で、交通安全教室を実施しました。

1・2年生は西水沼駐在所の山野井さんからお話をいただいた後、実際に学校の外を歩いたり、横断歩道を渡ったりして安全な歩行について学びました。3～6年生は体育館で町役場総務課交通指導員の五月女さんから「自転車の安全な乗り方」についての話を聞きました。また、3・4年生は校庭に作ったコースで、自転車の安全な乗り方の講習を行いました。保護者の皆様には、自転車をお貸しいただいたり、当日、児童の引率や自転車の乗り方のチェック等にも御協力いただき、ありがとうございました。

なお、今年4月から「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行（一部は7月1日から施行）となり、ヘルメットの着用が努力義務となったり、自転車損害賠償責任保険等への加入が義務となったりしました。明日から長い夏休みに入ります。交通安全は直接命に関わる問題ですので、御家庭においても御指導をお願いします。



横断歩道の渡り方（1・2年生）



五月女さんからの話（3～6年生）



自転車の安全な乗り方講習（3・4年生）

授業研究会 6/29 (水)

町内の小中学校では、4年前から「みんなでわかる みんながわかる 授業づくり」に取り組んでいます。本校では、「学び合い学習」の第一人者である東京家政大学教授の石田淳一先生に御指導をいただきながら授業改善に取り組んでいます。

「学び合い学習」とは、児童同士が互いの考えを交流させ、聴いて考えて伝え合うことで、考えを作ったり考えが広がり深まったりして、自分や仲間の進歩を実感できる授業形態のことです。

子供たちは今までの取組を通して、「グループで話しませんか」「そろそろ発表しませんか」「考えを説明します」「今の説明に付け足します」等々、子供たち自身で授業を作り上げていこうとする主体的な姿勢が見られるようになってきました。



石田 淳一先生



授業研究会

4年校外学習 6/30 (木)

社会科の単元「ごみのしよりと利用」の学習として、真岡市大内地内にあるエコステーションを見学しました。施設の方から廃棄物の量や処理の仕方についての説明を聞いたり、実際にその様子を見たりすることを通して、エコステーションで行われているゴミの処理と再利用等について理解を深めることができました。



ぜひ、地域の行事に御参加ください。

芳賀町には、町内4つの小・中学校と自治会長さんやボランティアコーディネーターの皆さん等からなる「学校運営協議会」という組織があります。この組織の目的は、「地域と学校が一体となって子供たちを育てること」です。地域では様々な行事（納涼祭、ハイキング、各種お祭り等々）が催されています。ぜひ、御参加ください。